

2023 年度 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称 (設置地区)	研究推進・支援研究会 (関東地区)
活動目的	大学等における研究の推進と成果の取扱いまで見据えたプロジェクトマネジメントの支援に係る研究を目的としている。主として、外部研究資金の獲得及び執行とそのコンプライアンスに関する業務とリスクマネジメント、成果取扱いに関する契約及び知財マネジメント等の今日的なテーマについて、発表・講演会・ミニシンポジウム等を企画し、意見交換及び情報交換を行い、参加者自身が抱えている研究推進・支援のあり方や実務上の問題点を探求している。
参加資格・条件	特になし。
活動状況 ①開催ペース (毎月1回, 第何曜日など) ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況・研究テーマ等	<p>①開催ペース：原則として年2～4回、土曜日に開催</p> <p>②開催場所：研究会に参加している方の所属大学（東京及び近郊）での開催</p> <p>③活動経過：</p> <p>第119回（2022年7月23日）オンライン開催 これから大学が対処すべき安全保障輸出管理 ～みなし輸出にどう対処すべきか～ 講演者：中田 修二 氏 (東海大学総合科学技術研究所・客員教授) 【参加人数 : 23人】</p> <p>第120回（2022年10月29日）オンライン開催 私立大学の研究力向上に向けての URA の業務と役割 －15年を超える経験から考えたこと－ 講演者：石田 貴美子 氏 (URA) (同志社大学研究開発推進機構) 【参加人数 : 19名】</p> <p>④取扱テーマ：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学部資金（補助金含む）の獲得 2) 獲得後の適切な費用処理 3) 知的財産を含む研究成果の管理・活用 4) リスクマネジメント（研究倫理・安全保障輸出管理・利益相反・名古屋議定書等） 5) 研究を加速させる今日的テーマ <p style="text-align: right;">等を中心に取り上げて活動している。</p>
その他	サブリーダー：(学) 日医大・都甲、日大・烏山、國學院・飯塚、神奈川・羽賀